

申請したい
貸付コード
を記入しま
す。

緊急小口	初回	延長	再貸付
123 * * *	400 * * * *		401 * * * *

緊急小口資金等特例貸付 貸付金償還免除申請書 (判定免除)

※太枠内をすべてご記入ください。

資金の種類	緊急小口資金または総合支援資金(初回・延長・再貸付)のうち、償還中の資金		
借受人氏名	借受人名を記入します。 埼玉 太郎		
免除申請額	当該資金種類の償還免除上限額		
免除申請理由	住民税の均等割・所得割いずれも非課税(0円)となったため。		
世帯の状況 ※ <u>どれかひとつ</u> に <u>☑</u> をする	☒ 現在、私(借受人)が世帯主である ☐ 現在は借受人以外の者が世帯主であり、かつ現在の世帯主は貸付申請時に借受人とは別世帯 ☐ 現在は借受人以外の者が世帯主であるが、DVによる避難等により世帯主の所得証明書を取得できない	☐ 左記のいずれにも当てはまらない場合	
用意できた書類を✓します。	以下、3つの書類がすべて必要 ☒ ①免除申請書(この書類) ☒ ②今の世帯全員が記載された住民票 原本 ※3ヶ月以内発行、世帯主の氏名・続柄の記載あり、世帯全員の記載あり ☒ ③ 借受人 の住民税非課税証明書 原本	以下、4つの書類がすべて必要 ☐ ①免除申請書(この書類) ☐ ②今の世帯全員が記載された住民票 原本 ※3ヶ月以内発行、世帯主の氏名・続柄の記載あり、世帯全員の記載あり ☐ ③ 借受人 の住民税非課税証明書 原本 ☐ ④ 世帯主 の住民税非課税証明書 原本	
必要書類 ※準備できたものに <u>☑</u> をする	【注意!】 ※非課税証明書の年度は各貸付種類ごとに確認し、 該当するすべての年度分 を提出 ※住民税の「 均等割 」「 所得割 」の 両方 が非課税(0円)と記載があるもののみ有効		
埼玉県社会福祉協議会 会長様 下記6項目すべてに同意し、免除申請いたします。 ① 本特例制度の償還免除が決定した場合、自立相談支援機関に対して同機関の業務に活用することを目的として私の個人情報を提供することに同意します。 ② 記入した個人情報については、本制度に必要な範囲で、第三者に提供することに同意します。 ③ 私は、埼玉県社会福祉協議会が、本制度に必要な範囲で全国社会福祉協議会、他の都道府県社会福祉協議会、市町村社会福祉協議会、自治体、公共職業安定所、自立相談支援機関、家計改善支援機関等の関係機関に照会し、私の個人情報の提供を受けることに同意します。 ④ 私及び私の世帯の者は、暴力団員ではありません。私は、埼玉県社会福祉協議会が必要に応じ官公署等から私又は私の世帯員に係る暴力団員該当性情報の提供を求めることに同意します。〔暴力団とは、「暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律」第2条第2号にあるとおり、「その団体の構成員(その団体の構成団体の構成員を含む。)が集团的に又は常習的に暴力的不法行為等を行うことを助長するおそれがある団体」を指します。〕 ⑤ 審査の結果、償還免除不承認となった場合、理由は開示されないことに同意します。 ⑥ 償還免除を目的に世帯主の変更を行っていません。また、償還免除の決定後、本申請書の記載事項について虚偽であることが判明した場合や償還免除の要件に該当しないことが判明した場合には、償還免除を取り消されることに同意します。			
令和 ○ 年 ○ 月 × 日	※この書類を記入した日付を記入		
借受人氏名(自署) Borrower's Name(Signature)	埼玉 太郎 借受人本人の氏名を自署してください。		
電話番号 048 — ○○○ — ××××	※日中に連絡のとれる電話番号を記入すること		